

開発許可
年月日

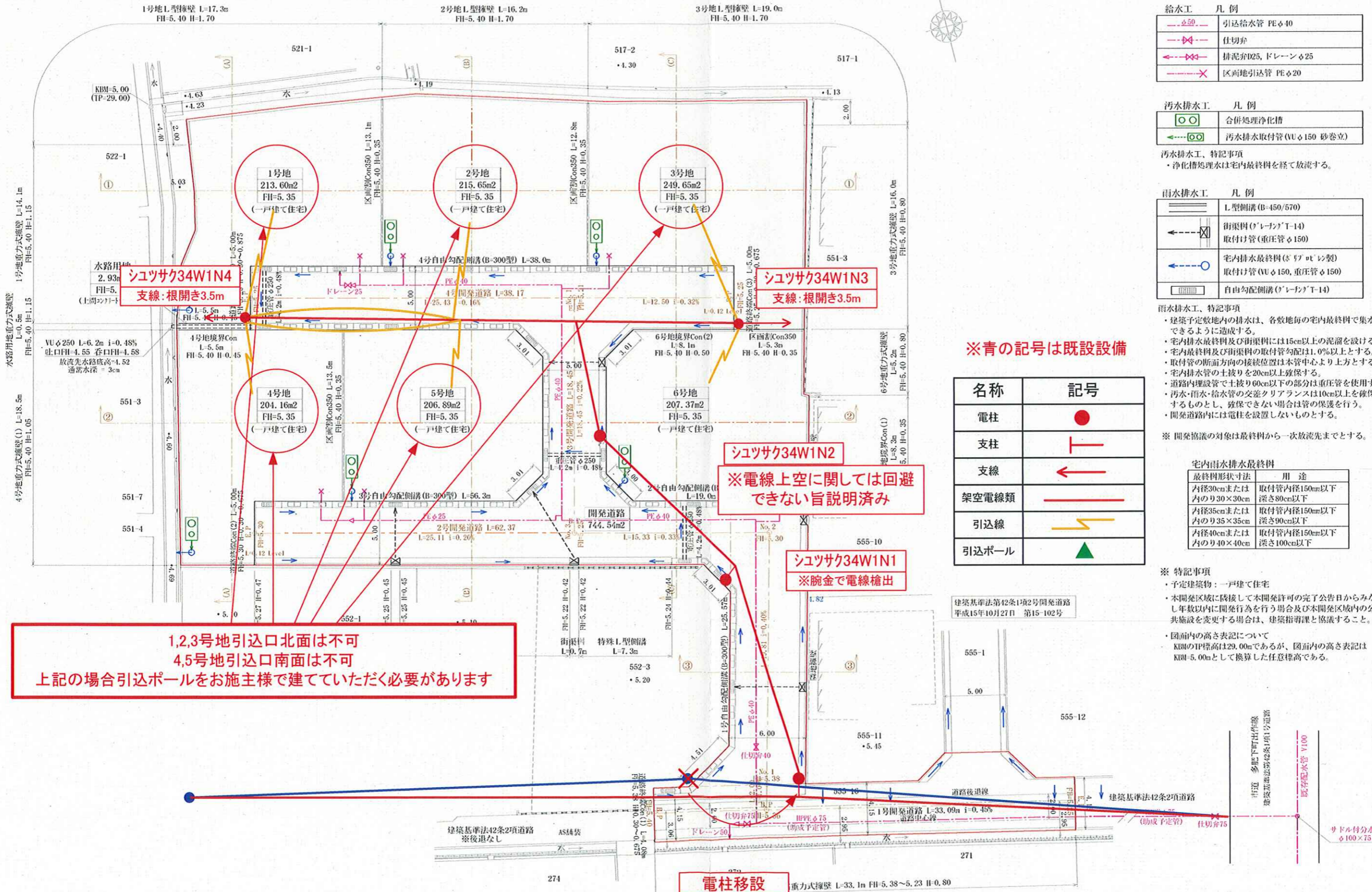
第 令和
年 月
号 日

申請者

代表取締役 増元 浩二
アイラックホーム株式会社

作成者
氏名・住所

さぬき市志度 4825 番地
土地家屋調査士 谷東 伸浩



開発区域界

給水工 凡例

—φ50—	引込給水管 PEφ40
—X—	仕切弁
←φ25	排泥弁D25, ドレーンφ25
—X—	区画地引込管 PEφ20

汚水排水工 凡例

○	合併処理浄化槽
←φ150	汚水排水取付管(VUφ150 砂巻立)

雨水排水工 凡例

—	L型側溝(B-450/570)
←	街渠樹(グレーナグT-14) 取付け管(重圧管φ150)
○	宅内排水最終樹(グレーナグT-14) 取付け管(VUφ150, 重圧管φ150)
—	自由勾配側溝(グレーナグT-14)

雨水排水工、特記事項

- ・浄化槽処理水は宅内最終樹を経て放流する。

雨水排水工、特記事項

- ・建築予定敷地内の排水は、各敷地毎の宅内最終樹で集水できるように造成する。
- ・宅内排水最終樹及び街渠樹には15cm以上の泥溜を設ける。
- ・宅内最終樹及び街渠樹の取付管勾配は1.0%以上とする。
- ・取付管の断面方向の接続位置は本管中心より上方とする。
- ・宅内排水管の土被りを20cm以上確保する。
- ・道路内埋設管で土被り60cm以下の部分は重圧管を使用する。
- ・汚水・雨水・給水管の交差クリアランスは10cm以上を確保するものとし、確保できない場合は管の保護を行う。
- ・開発道路内には電柱を設置しないものとする。

※ 開発協議の対象は最終樹から一次放流先までとする。

宅内雨水排水最終樹

最終樹形状寸法	用途
内径30cmまたは内径30×30cm	取付管内径150mm以下 深さ80cm以下
内径35cmまたは内径35×35cm	取付管内径150mm以下 深さ90cm以下
内径40cmまたは内径40×40cm	取付管内径150mm以下 深さ100cm以下

※ 特記事項

- ・予定建築物：一戸建て住宅
- ・本開発区域に隣接して本開発許可の完了公告日からみなし年数以内に開発行為を行う場合及び本開発区域内の公共施設を変更する場合は、建築指導課と協議すること。
- ・図面内の高さ表記について
KBMのIP標高は29.00mであるが、図面内の高さ表記はKBM-5.00mとして換算した任意標高である。

※青の記号は既設設備

名称	記号
電柱	●
支柱	┆
支線	←
架空電線類	—
引込線	—
引込ポール	▲

1,2,3号地引込口北面は不可
4,5号地引込口南面は不可
上記の場合引込ポールをお施様で建てていただく必要があります

※電線上空に関しては回避
できない旨説明済み

電柱移設
シユツサク34W1
※腕金で電線抽出

シユツサク34W1N1
※腕金で電線抽出

シユツサク34W1N2
※電線上空に関しては回避
できない旨説明済み

シユツサク34W1N3
支線:根開き3.5m

シユツサク34W1N4
支線:根開き3.5m